



求められたい
くらいなんだ
よ...?

ボクの子宮が
先生の精子
欲しいって...

スル...

ね

膣ちゅく
分かい

せんせ〜!!
今日も残つて
秘密の特訓
しよ〜!

先生がまた
巨人に
捕まってる

すごいな
部活の後
なのに:

あの
バレバカは
先生に任せて
帰るとするか...

ふふ...♡

やつと
ふたりだけの
時間だね...♡

今日の練習中も
めるめるしてきて
大変だったんだよ♡

ギョ...

ほら...せんせ...
あがる...?

ポクの
膣...♡

おふん...♡

ぐちゃ...

えへ...♡

あぶない
生セックス...

気持ちいい♡
せんせ...♡

先生を社会的に
殺すのは私の
本意じゃないん
だから…

『離れて』とか
さみしいこと
言わないでよ…

もうっ

ほらっ
ほらっ
ほらっ

ぬちっ

ぬちっ

ぬちっ

ぬちっ

むしろボクは
せんせーから
求められたい
くらいなんだ
よ…?

ボクの子宮が
先生の精子
欲しいって…

ズム…

ほら…

膣が
ちゅっちゅって
吸いついてるの
分かるかな…?

ね…?

動いてよ
せんせ…

…いい加減
ボクのこと
聞かないと

『終わっ
ちゃう』
よ?

